

NHK アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 2018 東海北陸地区大会

国際高専 B チーム「森の革命」 アイデア賞を受賞し全国大会出場へ

国際高等専門学校（石川県金沢市久安 2-270 TEL 076-248-1080 校長：ルイス・バークスデール）では、10月14日（日）に、いしかわ総合スポーツセンター（石川県金沢市稚日野町北 222）で行われた「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 2018 東海北陸地区大会」で、B チーム「森の革命」がアイデア賞を受賞し、11月25日（日）に国技館（東京都墨田区）で開催される全国大会へ出場することになりましたのでご案内申し上げます。

東海北陸地区大会には、9 高専（10 キャンパス）より 20 チームが参加しました。今回のテーマはペットボトルを投げてかっこよく立たせる競技「ボトルフリップ」です。優勝チームと審査で選ばれた 3 チームの合計 4 チームが全国大会への出場を手にします。

フィールドを未来カフェに見立て、1 チーム 2 台までのロボットが自陣の固定テーブルや移動テーブルなど 8 つのテーブルにむかってペットボトルを投げて立たせます。テーブルの種類によって得点が異なり 2 分以内に、より多くの得点をとったチームの勝利となります。

「森の革命」は準決勝で豊田高専 B チームに 8 対 9 で惜しくも敗れましたが、豪快なペットボトルの同時発射を可能にしたアイデアが認められ、アイデア賞を受賞し全国大会出場を決めました。

国際高専 B チーム

機械工学科 4 年 山岸佑（リーダー）

機械工学科 3 年 藤井尊（操縦者）

機械工学科 5 年 中村徹太

リーダーの山岸佑さんからのコメント

「ロボットの設計を担当しました。全国大会では、ペットボトル 6 本同時発射で盛り上げたいです。」

東海北陸地区からは、優勝した鈴鹿高専のほか審査員特別推薦で豊田高専、岐阜高専、国際高専の 4 チームが出場します。全国大会には、各地区の代表校計 25 チームが参加します。

本件に関する問い合わせ先

国際高専 伊勢大成講師

076-248-1080

学校法人金沢工業大学 広報課

課長 志鷹 英男 076-246-4784